

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成30年2月22日(2018.2.22)

【公開番号】特開2016-150950(P2016-150950A)

【公開日】平成28年8月22日(2016.8.22)

【年通号数】公開・登録公報2016-050

【出願番号】特願2015-27403(P2015-27403)

【国際特許分類】

C 08 B 11/04 (2006.01)

C 08 G 59/04 (2006.01)

C 07 D 233/58 (2006.01)

C 07 F 9/40 (2006.01)

【F I】

C 08 B 11/04

C 08 G 59/04

C 07 D 233/58

C 07 F 9/40

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月4日(2018.1.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項6】

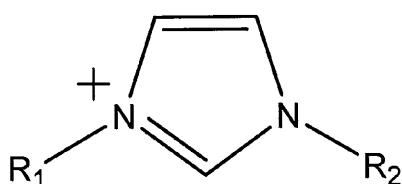
化学式1で示されるイミダゾリウム系カチオン及び $(CH_3O)(R^3)PO_2^-$ (R^3 は、水素原子、メチル基又はメトキシ基を示す)から構成される第一のイオン液体と、

化学式2で示される第二のイオン液体との混合イオン液体であって、

前記混合イオン液体における前記第二のイオン液体の割合が、モル比で0.5%以上10%以下の範囲であり、

セルロースに対する溶解性及び酸触媒機能を有する、セルロースのエポキシ化処理用混合イオン液体。

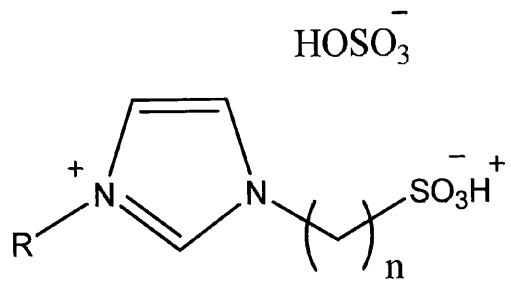
【化3】



化学式1

(化学式1中、 R^1 及び R^2 は、互いに同一である又は異なる炭素数1~4の直鎖又は分岐アルキル基を示す)

【化4】



化学式2

(化学式2中、Rは、炭素数1～4の直鎖又は分岐アルキル基を示し、
 n は、1～6の整数であり、

スルホン酸基を有する鎖中には、エチレンオキサイド単位が含まれてもよく、カチオンと
 アニオンの比は必ずしも当量ではない)